

美しいふるさとを
子供達に残したい...

世界遺産に。

天橋立を

～2017年3月現在で6,800人を超える
会員様に支えられています～



浦嶋神社
(与謝郡伊根町)



大内岬一文字公園
(与謝野町大内峠)

世界遺産とは

世界遺産には文化遺産・自然遺産・複合遺産の3つあり、有形の不動産が対象です。

世界遺産とは1972年ユネスコ(国際連合教育科学文化機関)総会で採択された「世界遺産条約」に基づいて世界遺産一覧表に登録された人類や地球の長い歴史の中で生まれ受け継がれ保存していくべき自然や文化的な資産を云います。

平成29年7月時点で総数1073件、日本の世界遺産は21件登録されています。

天橋立・世界遺産登録へ...

最初は「暫定一覧表」記載への提案書を提出することが登録のはじまりです。暫定一覧表とは世界遺産条約を締結している各国がおおむね5～10年以内にユネスコ世界遺産センターへ推薦しようとしているリストで先ずこのリストに入ることが第一の目標です。

天橋立は平成20年の審査の結果、残念ながら暫定一覧表に載る事ができませんでした。現在は天橋立の価値を再調査し研究して改めてチャレンジする準備を進めています。

文化庁へ
『暫定一覧表』記載への提案
平成18年～19年度に公募が行われました

提案に対する審査結果の公表

暫定一覧表に
記載される

ユネスコ世界遺産センター
へ各国政府が推薦書提出

国際記念物遺跡会議
(ICOMOS)による現地調査、
世界遺産委員会への報告

※文化遺産の場合

世界遺産委員会による審議(年1回)

世界遺産登録

暫定一覧表に
記載されない

コンセプト等の再整理
(調査・研究の実施)

文化庁へ
『暫定一覧表』記載
への再提案

世界遺産暫定一覧表への記載に
当たっての公募は、平成19年以降
されていません。

世界遺産委員会

世界遺産条約締約国の中から選ばれた21カ国によって構成される委員会で、世界遺産リストや危機遺産リストを作成しています。また、登録された遺産のモニタリングや保護を支援し、世界遺産基金を用いて援助を行なっています。

ユネスコ世界遺産センター

1992年にパリのユネスコ本部内に設置された、世界遺産委員会の事務局です。世界遺産委員会開催のための事務作業や、締約国への技術・情報提供、世界遺産基金の運営などを行なっています。

ICOMOS イコモス

国際記念物遺跡会議の略称で、1965年に設立された非政府国際機関です。推薦された文化遺産に対し、調査に基づいて専門的評価を行い、世界遺産委員会に協力しています。

会員様 大募集!!

“目指せ会員1万人!!”, 私たちを応援して下さい!!

左のQRコードから会員登録のメールを送信いただくか、下記の申込書にご記入いただき、FAX送信して下さい。(個人情報について、目的外での利用や外部に提供することはありません)

個人会員様
年会費
無料



	氏 名	住 所	メールアドレス又は連絡先
1		〒	
2			
3			

NEWS!

『天橋立を世界遺産に!』活動報告

天橋立の世界遺産登録につながるための支援活動についてご報告いたします。

ご報告

世界遺産登録推進運動 / はしだてトレイル

2017年11月5日(日)に行われました。

11月5日(日)、「はしだてトレイル～日本三景と呼ばれる起源となった展望所～」を開催しました。今回は8月末より整備が進められてきた成相寺のかつての主要参道「成相本坂道」完成イベントとして実施。当日は市内外から約200人が参加し、茶屋があった場所でお茶が振る舞われた他、参加者は展望台から望む天橋立斜め一文字の姿に感嘆の声を上げていました。



ご報告

第11回 / 迎春天橋立一斉清掃

2017年12月10日(日)に行われました。

12月10日(日)、恒例の天橋立公園での一斉清掃活動を行いました。第11回となる今回は、朝早くから少年野球の子もたちや高校生をはじめ、地域のみなさん約1,300人が参加し、落ちた松葉やアオサなど約30トンものゴミが集まりました。関西電力(株)の地域・社会応援プログラムを活用して購入した清掃道具を使って清掃しました。



ご報告

天橋立 世界遺産講演会

2018年2月4日(日)に行われました。

例年宮津市内で開催していた「天橋立世界遺産講演会」を、都市部の人にも知ってもらうため、平成28年12月にオープンした京都市の京都府立京都市・歴史館で開催しました。冒頭、地元を代表して、当会の今井一雄会長があいさつ。

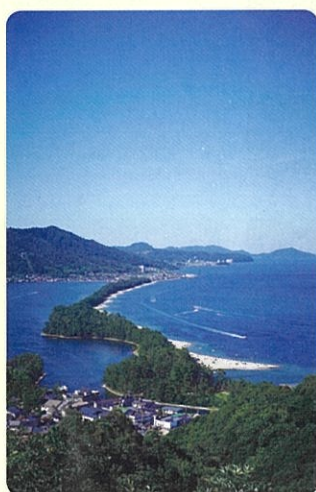
講演会では、福島氏が「天橋立と雪舟」と題し、雪舟と国宝「天橋立図」を解説、山田氏は、政治都市・商業流通都市として発展してきた「古代・中世都市天橋立」について講演されました。当日は約120名の方に参加頂きました。

講演1 天橋立と雪舟

福島恒徳(ふくしまつねのり)氏
(花園大学教授、天橋立世界遺産登録可能性検討委員会委員)

講演2 中世都市としての天橋立

山田邦和(やまだくにかず)氏
(同志社女子大学教授、天橋立世界遺産登録可能性検討委員会委員)



発行 天橋立を世界遺産にする会

事務局 / 宮津市企画部企画政策課 環境交通政策係

〒626-8501 京都府宮津市字柳縄手345-1
TEL.0772-45-1609 FAX.0772-25-1691
E-mail hashidate@city.miyazu.kyoto.jp
URL <https://hashidate.org/>